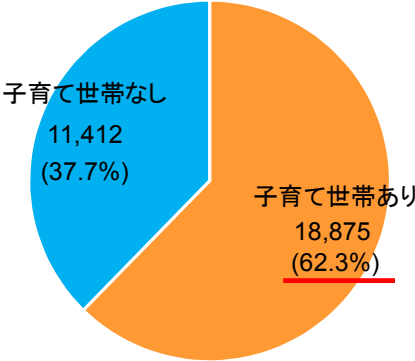
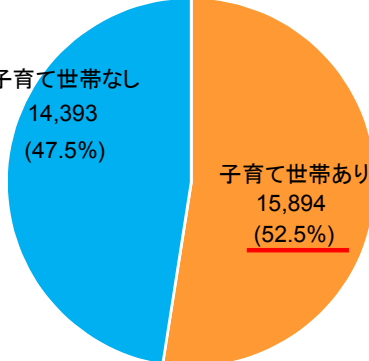
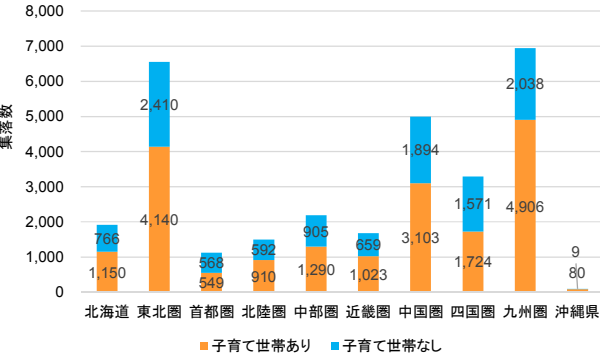
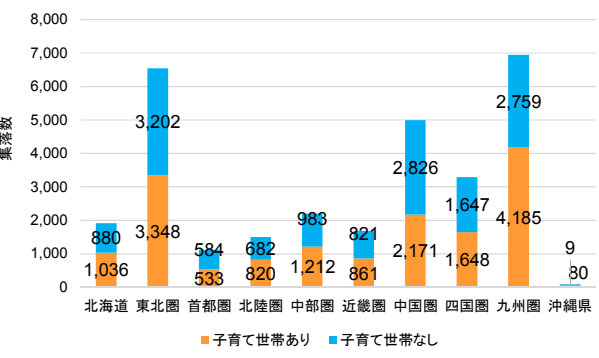


第1回住み続けられる国土専門委員会 資料7訂正

第1回資料7 正誤表

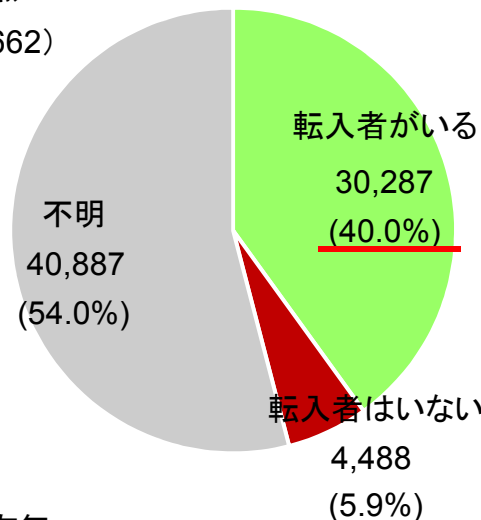
頁	箇所	誤	正
11	子育て世帯の有無 ・ 子育て世帯あり、なしの集落数	子育て世帯の有無 (転入者がいる集落数 n=30,287) 	子育て世帯の有無 (転入者がいる集落数 n=30,287) 
11	転入者にみる子育て世帯転入がある集落数 ・ 子育て世帯あり、なしの集落数	転入者にみる子育て世帯転入がある集落数 	転入者にみる子育て世帯転入がある集落数 

第1回資料7(正)「新たな動き～子育て世帯の転入～」

- 平成22年以降の転入状況を見ると、4割の集落では近年転入してきた者がいるとされており、転入者がいる集落の5割超が子育て世帯の転入があったと回答した。

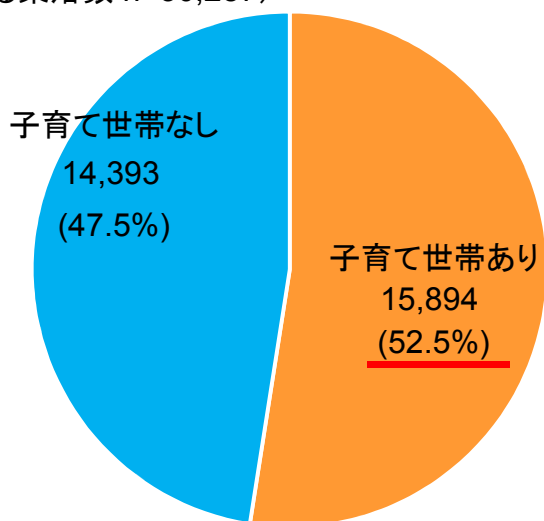
転入者の有無

(集落数 n=75,662)

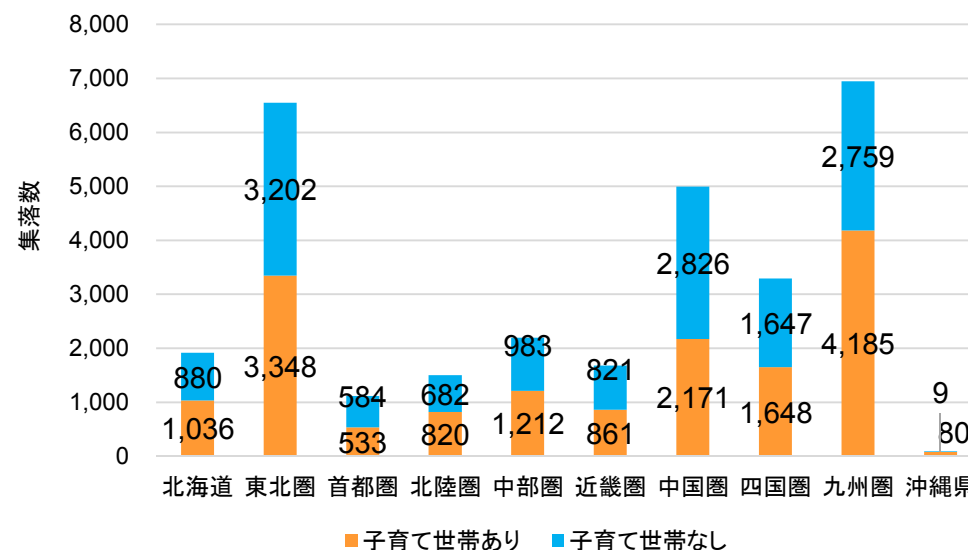


子育て世帯の有無

(転入者がいる集落数 n=30,287)



転入者にみる子育て世帯転入者がいる集落数



(参考) 過疎地域等の条件不利地域における集落の現況把握調査(国土交通省、平成28年3月)を基に作成。

【調査概要】

対象市町村: 条件不利地域(過疎地域等、振興山村、離島振興対策実施地域、半島振興対策地域、特別豪雪地帯)

対象市町村数: 1,042

回答市町村数: 1,028

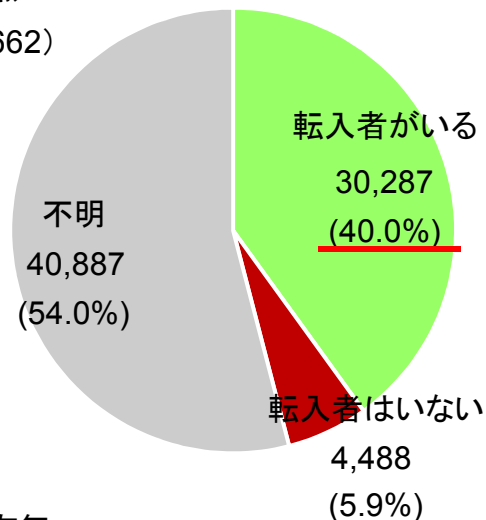
集落数: 75,662

第1回資料7(誤)「新たな動き～子育て世帯の転入～」

- 平成22年以降の転入状況を見ると、4割の集落では近年転入してきた者がいるとされており、転入者がいる集落の6割が子育て世帯の転入があったと回答した。

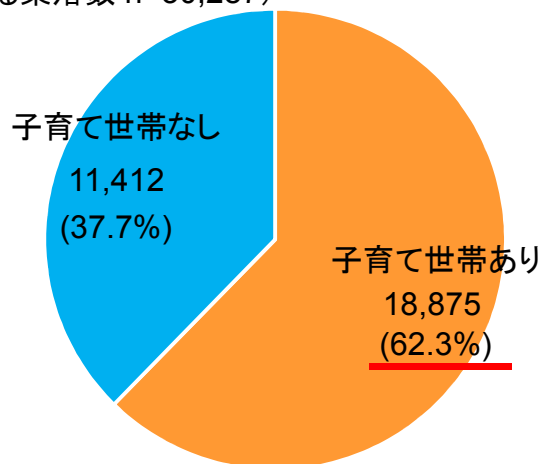
転入者の有無

(集落数 n=75,662)

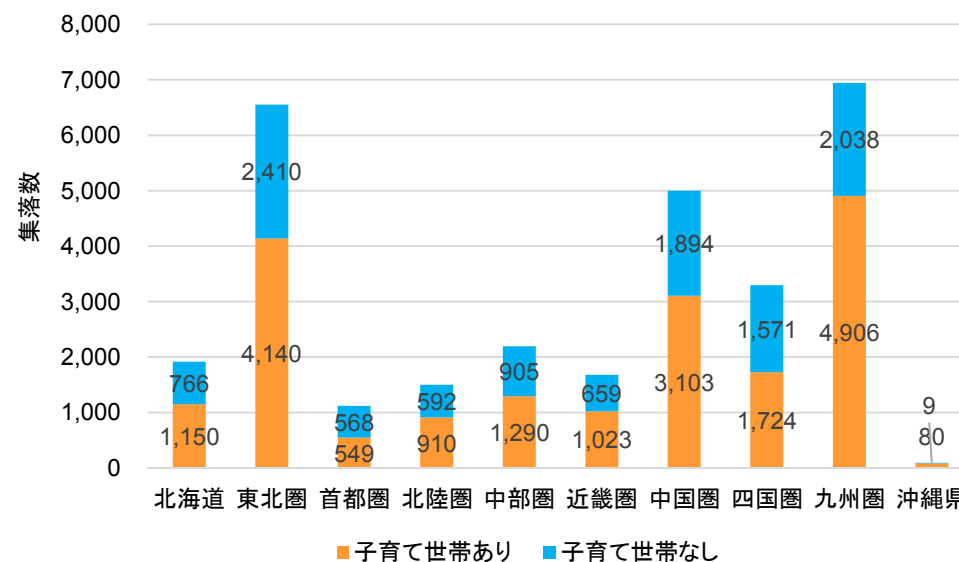


子育て世帯の有無

(転入者がいる集落数 n=30,287)



転入者にみる子育て世帯転入者がある集落数



(参考) 過疎地域等の条件不利地域における集落の現況把握調査(国土交通省、平成28年3月)を基に作成。

【調査概要】

対象市町村: 条件不利地域(過疎地域等、振興山村、離島振興対策実施地域、半島振興対策地域、特別豪雪地帯)

対象市町村数: 1,042

回答市町村数: 1,028

集落数: 75,662